

# 一般質問通告書

下記の件について、質問いたしたく通告いたします。

令和6年5月23日

多摩市議会議員 しらた 満

多摩市議会議長 三階 道雄 殿

## 質問項目

- 「人口戦略会議・公表資料」令和6年地方自治体持続可能性分析レポートから多摩市の将来について
- 教育をフラッグシップにした多摩市の街づくり

## 答弁者

市長・教育長等

受付	令和 年 月 日	No.
	午前・午後 時 分	

## 項目別質問内容

<p>1. 人口戦略会議・公表資料「令和6年地方自治体持続可能性分析レポートから多摩市の将来について</p> <p>(1) 分析レポートから、自立持続可能性自治体、ブラックホール型自治体、消滅可能性自治体にあたらない自治体に多摩市は分類されています。近隣市もこの分類に当てはまり、若年女性人口が減少する見込みでもあります。この減少状況によっては必要な対策が異なることに留意する必要があるとも書かれています。これからの多摩市の少子高齢化と人口減少について、以下質問いたします。</p> <p>① 多摩市の行政経営を継続していくためには、人口の最低ライン数はどのくらいか、また、高齢化率は何パーセントだとお考えでしょうか。</p> <p>② 近隣市も多摩市と同じ分類の自治体となっています。多摩市独自の少子高齢化、人口減少のコロナ後の対策の内容はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>③ 今後、先行き不透明さが民主主義の前提を崩しかねないと思います。多摩市においては、現在の高齢者サービスはいつまで続けられ、社会的公正がいつまで担保されるのか、伺います。</p> <p>④ 多摩市 令和6年4月1日現在の「高齢者状況表」によりますと高齢化率が一番高い地域は、和田3丁目：56.68%、百草団地：51.78%、東寺方3丁目：50.86%、他地域は40%台が、愛宕、聖ヶ丘、貝取地域、30%台が、豊ヶ丘、永山、唐木田、桜が丘 地域となります。都営団地では、高齢化が進み2014年から2018年度までの5年間で約2344人が孤独死をしています。多摩市の孤独死対策により、孤独死は減少しているのか伺います。</p> <p>(2) 令和4年9月より、東京都及び多摩市が共同で諏訪・永山再生プロジェクト検討会議を設置。将来の方向性・具体取組を検討するとともにこれらの早期事業化を目指すことを目的として策定するものであります、と位置づけられています。このプロジェクトにより、人口増加につながるのか現状維持なのか、伺います。そして日医大多摩永山病院の移転・建替え計画はどのような影響を及ぼすのか併せて伺います。</p>
<p>2. 教育をフラッグシップにした多摩市の街づくり</p> <p>ポストコロナの学校教育については、今後の多摩市のまちづくりや多摩市民を育てるという意味で、様々にこれまでとは異なる視点で2050年の義務教育や人財育成を目指して行かなければならないと考えています。多摩市での現状と今後の展望について以下伺います。</p> <p>(1) 日本一を目指す多摩市の英語教育の成果</p> <p>① 国際理解の取組みの実態と課題</p> <p>東京2020オリンピック、パラリンピックもありましたが、インバウンドも</p>

## 項目別質問内容

<p>増加する中で、コロナで滞った国際理解や海外との交流などが多摩市立学校や学校以外の市民団体などでどのように行われ、現状ではどの程度回復・発展してきているのか、具体的に伺います。</p>
<p>② 日本一を目指す英語教育の現状</p> <p>日本一話せる英語教育を目指している成果として、地域差が目立つと総括される最新の英語教育実施状況調査結果から、多摩市の児童生徒の現状について、全国レベルでどのようなものなのか、具体的に伺います。</p>
<p>(2) 不登校支援や特別支援教育の充実</p>
<p>① あたご Space 開設後の生徒の様子</p> <p>学びの多様化学校の場所の問題で設置がなかなか見通せない多摩市に対して、教育委員会の奮闘で開設したチャレンジクラスですが、開設後2ヶ月が過ぎての現状と今後の入級希望者の動向などについて、伺います。</p>
<p>② 増加傾向にある情緒固定学級生徒と巡回指導の在り方</p> <p>多摩市の情緒固定学級は、自閉症スペクトラム症やアスペルガー症候群の児童生徒にとって、個に応じた重要な学びの場だと理解しています。市議会としても特別支援教育を応援してきましたが、全国的に増加傾向にあると言われる中で、教室や教員不足などに対してどのような展望をもっているのか伺います。</p>
<p>(3) ESD によるよりよい多摩市の街づくり</p>
<p>① 街づくりに参加する児童・生徒の実態</p> <p>多摩市子ども未来会議を参観して、子どもたちの提案がどのように市政や街づくりなど生かされているのか、具体的な施策や計画、実現しつつあることなど第6次総合計画を例に具体的に伺います。</p>
<p>② 起業家教育による多摩市の活性化</p> <p>多摩市でESDを学んだ子どもたちが大人になって社会的な課題などを解決するアントプレナーシップなどのスキルを身につけて、社会に参画していくことが重要だと思いますが、そうした取組みや授業などは行われているのか伺います。</p>
<p>③ 若者支援の現状</p> <p>若者の起業支援やアントプレナーシップ育成などの人財育成については、地域共創を掲げる多摩市として、今後の様々なリスクに立ち向かったり、起業したりする若者の支援やリスクリングなどがどのように行われているのか伺います。</p>

